

2019年度 研究室配属について

◆ 2017年度以降生

(1) 研究室配属説明会

1) 開催日時：2019年7月10日（水）、11日（木）の6講時

4コースごとに研究室への配属方法の説明を行う。配属プロセスはコースによって異なる。該当する学生は、どちらか1日に必ず出席をして、希望するコースの配属のプロセスの確認を行うこと。

研究室ごとの定員もこのときに公表する。

(2) 配属決定の方法

配属は

✓ 2019年度初学期までの全科目累積 GPA

✓ 面接評価点

✓ 志望理由書

✓ 科目履修履歴（研究室に関わる科目を何単位履修してきたか）

の4項目を100点満点になるように指数化した「評価点」に基づいて行われる。この配点は各コースで異なる。配点の詳細については配属説明会で説明がある。

1) 第1希望の研究室において、

◇ 配属希望者が定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。

◇ 配属希望者が定員を超えた場合は、その研究室が所属するコースの評価点の高い順に定員数まで決定する。

2) 第2希望の研究室において、第1希望で配属に漏れた学生全体で

◇ 配属希望者が定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。

◇ 配属希望者が定員を超えた場合は、評価点の高い順に定員数まで決定する。

3) 第3希望についても同様の手続きで配属を行う。

(3) 配属決定までの流れ

1) 教員コンタクト

● 第1回教員コンタクト期間：2019年9月17日（火）～10月11日（金）

配属を希望する研究室の教員とは、この期間に必ずコンタクトをとり、教員

コンタクト受付票に割印をもらう必要がある。割印が押印された半券がない場合、希望調査で出した希望は無効になる。このコンタクトの際に、面接や志望理由書の提出を求められることもある。

2) 第1回希望調査～配属決定

- 研究室配属のための成績分布揭示：2019年10月2日（水）以降（予定）
- 第1回配属希望調査期間：2019年10月14日（月）～10月18日（金）
 - ◇ 希望調査の手続きについては、掲示板・大学のメールで確認せよ。
 - ◇ 第3希望まで入力可能
- 第1回配属希望調査結果公表：2019年10月25日（金）

3) 第2回希望調査以降

- 第1回の配属に漏れた学生は、結果公表後、以下の要領で第2回配属希望調査に臨むこと。
- 第2回教員コンタクト期間：2019年10月28日（月）～11月1日（金）
 - ◇ 第1回コンタクト期間でコンタクトをとっていない教員の研究室を希望する場合は、この期間に必ずコンタクトを取り、教員コンタクト受付票に割印をもらう。
- 第2回配属希望調査期間：2019年11月4日（月）～11月8日（金）
- 第2回配属希望調査結果公表：2019年11月15日（金）
第2回配属にも漏れた学生は、結果公表後、第2回と同じ要領で第3回の配属希望調査に臨むこと。スケジュールは掲示板・大学のメールアドレスで確認せよ。

(4) 注意点

- 各回の調査期間は厳守のこと。各回の調査期間は5日間設けているため、いかなる理由があろうとも締め切りを過ぎたものは受け付けない。また、この調査では代理申請は認められないことに注意すること。
- 教員コンタクトはかならず受けること。一度配属が決定した後は、他の研究室の移動は認められない。必ず教員とコンタクトをとり、どのような研究内容なのか、どのような指導が受けられるかを相談し、ミスマッチがないことを確認したのちに志望を出すこと。また、教員コンタクトの際には、担当教員の指示に従い、しかるべき準備を行い、節度ある行動をとること。
- 配属プロセスが始まるまでに研究室の情報収集をしておくこと。学期中や夏休みなどを利用して、希望する研究室を訪問するなどして、研究室に関する情報収集を行い、ミスマッチがないことを事前に確認しておくことが望ましい。

◆ 2016 年度以前生

(1) 配属決定の方法

配属は

- ✓ 2019 年度初学期までの全科目累積 GPA
- ✓ 面接評価点

を用いて行われる。

- 1) 面接評価点は研究室ごとの基準で最高 0.5 点が加算される。研究室ごとの基準は別途掲示等にて指示する。ただし、加算は第一希望研究室の配属の際のみに用いられる。GAP に対して、0.5 の加算は学年平均の GPA 付近で、およそ 60~70 位の差となる。
- 2) 第 1 希望の研究室において、
 - ◇ 配属希望者が定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。
 - ◇ 配属希望者が定員を超えた場合は、
GPA + 面接評価点（面接を行う研究室） または、
GPA（面接を行わない研究室）
の高い順に定員数まで決定する。
- 3) 第 2 希望の研究室において、第 1 希望で配属に漏れた学生全体で
 - ◇ 配属希望者が定員を超えない場合は、希望者全員をその研究室に配属する。
 - ◇ 配属希望者が定員を超えた場合は、GPA の高い順に定員数まで決定する。この場合、面接評価点は用いないことに注意。
- 4) 第 3 希望以降についても同様の手続きで配属を行う。

(2) 配属の方法

1) 研究室訪問・面接

- 研究室訪問・面接期間：2019 年 10 月 1 日～10 月 11 日

学生は配属を希望する研究室を訪問し、どのような卒業研究指導が受けられるかを相談すること。

第 1 志望の研究室が面接を課す場合は、必ず面接を受け面接評価点を得ること。
複数の研究室の面接を受けることに問題はないが、面接評価点は第 1 希望の配属決定にのみ利用される（この時点では点数は公表されないが、配属決定後、開示希望者には公表する）。

2) 配属決定までの流れ

- 研究室配属のための成績分布掲示：2019 年 10 月 2 日（水）以降（予定）
- 第 1 回配属希望調査期間：2019 年 10 月 7 日（月）～10 月 11 日（金）

◇ 希望調査の方法については、掲示板・大学のメールアドレスで確認せよ

- 第1回配属希望調査結果公表：2019年10月18日（金）

3) 第2回希望調査以降

- 第1回の配属に漏れた学生は、結果公表後、以下の要領で第2回配属希望調査に臨むこと。
- 第2回配属希望調査期間：2019年10月18日（金）～10月23日（水）
- 第2回配属希望調査結果公表：2019年10月28日（月）

(3) 注意点

- 各回の調査期間は厳守のこと。各回の調査期間は3日間設けているため、いかなる理由があろうとも締め切りを過ぎたものは受け付けない。また、この調査では代理申請は認められないことに注意すること。
- 研究室訪問・面接期間は厳守のこと。面接期間を10日間設けているため、いかなる理由があろうとも、この期間以外には面接を行わない。また、面接を受ける際は、担当教員の指示に従い、節度ある行動をとること。
- 配属プロセスが始まるまでに研究室の情報収集をしておくこと。今年度は2016年度以前生向けの研究室配属説明会を行わないので、学期中や夏休みなどを利用して、希望する研究室を訪問するなどして、研究室に関する情報収集を行い、ミスマッチがないことを事前に確認しておくことが望ましい。

◆ 卒業研究Ⅰ・Ⅱの履修について

- 卒業研究を履修するための条件
 - 1) 卒業必要単位のうち、100単位以上を修得していること。ここで言う「100単位以上」とは、卒業までに修得が必要な単位が残り24単位以下という意味
 - 2) コロキアム・アドバンスド・コロキアムの単位を修得していること。
 - 3) 3年以上在学していること。